

様 式

様式 1 (1)

直結(3階建・増圧)式給水事前協議書

令和 年 月 日

熊本市上下水道事業管理者 様

申込者
住所
氏名

指定給水装置工事事業者(又は申請代理人)
住所
社名
代表者氏名
主任技術者(担当者)
氏名
連絡先 tel

下記の建物に直結(3階建・増圧)給水を行いたいので事前協議を申請します。

- 1・申請地
- 2・竣工予定日
- 3・添付書類

- (1) 給水装置の概要
- (2) 給水装置設計図(位置図、配置図、系統図、配管図)
- (3) 水理計算書・立面図(アイソメ図)
- (4) ポンプ選定図(ポンプ仕様書)
- (5) 現地水圧測定結果(必要に応じて)
- (6) 直結増圧式給水は様式 1 (5)

協 議 番 号	受 付 印	担 当 印

様式 1 (2)

給水装置の概要

建物名称										
建物階高	地上		階		地下		階			
延床面積	m ²									
建物用途	☐ 住宅専用建物 ☐ テナント(住宅以外)専用建物 ☐ 併用建物 ☐ その他 ()									
給水戸数	住宅				戸					
	テナント				戸					
	事務所				戸					
給水装置	1 日使用水量		m ³ /日							
	瞬間最大使用水量		ℓ/分							
	管口径	配水管	mm		×	分岐管	mm			
	量水器口径	mm	個		mm	個				
		mm	個		mm	個				
	増圧装置 形式 仕様 口径 × ℓ/分 m × k w									
	逆止装置 形式									
	配水管埋設道路面と最高位給水栓の差		m							
配水管埋設深度		m								
配水系統	現場付近の最小動水圧 MPa									
()	測定日時	年	月	日						
	最高水圧	MPa		最低水圧	MPa					
	管理図番号	—	H—	配水管口径	mm					
その他										

様式 1 (3)

水 圧 測 定 記 録 表

申請地	熊本市	区	丁目	番	号
申請者名					
建物名称					
指定工事業者 又は 申請代理人					
	水圧測定記録用紙を貼ってください				
測定状況					
測定日時	令和	年	月	日	時～令和
管理図番号	— H—			配水管口径	mm
最高水圧	MP a		最低水圧	MP a	

様式1 (4)

水 圧 測 定 調 査 通 知 書

令和 年 月 日

測定日時	令和 年 月 日 時 ~ 令和 年 月 日 時
測定場所	管口径 mm
管理図番号	住宅地図 中央・東・西・南・北区 H- P
消防署連絡及び受け付け者名	指定工事業者
中 央 371-0119	担当者 電話番号 携帯電話番号
西 325-0119	
東 367-0119 受付者	
南 212-0119	
北 327-0119	

住宅地図

ゼンリンの地図等を見やすい大きさに縮小コピーして貼ってください

様式1 (5)

直結増圧式給水装置に関する維持管理誓約書

令和 年 月 日

熊本市上下水道事業管理者 様

申込者 住所
(所有者)

氏名
電話

設置場所	
建物名称	

上記の建物に係る、直結増圧給水方式による給水装置の維持管理について、下記事項を誓約いたします。

(使用者等への周知)

- 直結増圧式給水装置について次のような特徴を理解し、使用者に周知させるとともに、直結増圧式給水装置について問題が発生した時は当方で処理いたします。
 - 停電や故障により増圧ポンプが停止したとき、または制限給水等により一時的に断水や水压低下に伴う出水不良及び濁水が発生したときには、共用の給水栓を使用します。
 - 共用の給水栓使用料支払いについては、当方の責任においておこないます。
 - 直結増圧式給水装置を設置した場合、受水槽のような貯留機能がないため、上下水道局の配水管工事 及びメータの取替作業等上下水道局による計画的及び緊急の断水の場合には、水の使用ができなくなることを承諾します。

(定期点検等)

- 直結増圧式給水装置及び逆流防止装置の機能適正に保つため、1年以内ごとに1回の定期点検を行うとともに、必要のつど保守点検または修繕を行います。

(損害の保証)

- 直結増圧式給水装置に起因して逆流または漏水が発生して、上下水道局もしくはその他の使用者等に損害を与えた場合は、責任をもって補償いたします。

(ポンプの維持管理)

- ポンプ故障時の緊急時に備え、管理室等に異常表示（ブザー、ランプ）すると共に、維持管理体制を記載した表示板をポンプユニット付近に使用者の目に付きやすい場所に設置します。

(管理人等の変更の届出)

- 直結増圧給水装置に変動があったとき、給水装置所有者名義変更届と本誓約書を添付し提出します。

建築確認申請時の合議事項

令和 年 月 日

申請地	熊本市	区
申込者		
住所		
氏名		
指定給水工事事業者(又は申請代理人)		
社名		
代表者氏名		
主任技術者(担当者) 氏名		連絡先 TEL

確認事項	① 建物の名称																			
	② 用途																			
	③ 階数・戸数	地上	階・地下	階・戸																
	④ 配水管口径	mm																		
	⑤ 引込管口径	mm																		
	⑥ 量水器口径	mm																		
	⑦ 受水槽位置	地上・地下	槽式																	
	⑧ 着工予定	年	月																	
	⑨ 受水槽有効容量	m ³																		
	⑩ 検針・集金の方式	() 親メーター () 各戸毎 () その他																		
	⑪ 量水器ボックス・保護室の有効寸法(mm)	<table border="1"> <tr> <th>口径</th> <th>長さ(L)</th> <th>幅(W)</th> <th>高さ(H)</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>横壁式</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			口径	長さ(L)	幅(W)	高さ(H)									横壁式			
	口径	長さ(L)	幅(W)	高さ(H)																
	横壁式																			
	⑫ 消火水槽	有	・	無																
⑬ 消火補給水槽配管	有	・	無																	
⑭ 直圧系の給水管	有	・	無																	
⑮ 予備電源	有	・	無																	
⑯ オートロック方式	有	・	無																	

提出書類	① 建築確認申請書 一面～五面(写)
	② 現場付近見取図
	③ 給水計画図(配置図・平面図・系統図・受水槽廻り詳細図)
	④ 受水槽容量計算書
	⑤ 立面図(アイソメ図)

指示事項	

受付印	合議番号	合議印

熊水給発第 号
令和 年 月 日

開発行為に伴う給水計画協議申請書

令和 年 月 日

熊本市上下水道事業管理者 様

申請者
住所
氏名
指定給水装置工事事業者（又は申請代理人）
住所
社名
代表者氏名
主任技術者（担当者）
氏名
連絡先 TEL

このたび、都市計画法第 29 条の開発許可申請に伴い、下記のとおり給水計画で支障がないか協議申請します。

記

1 開発区域の名称	
2 開発行為の目的	
3 開発区域内道路	有（市道予定・共有予定・申請人管理） ・ 無
4 添 付 書 類	① 設計説明書又は設計概要書 ② 位置図、区域図、字図 ③ 現況図、土地利用計画図 ④ 給水計画(配管)図、及び使用見込水量 ⑤ 消防水利施設の回答書
5 給 水 施 設	配水管 φ mm 給水管 φ mm 無償譲渡 有（φ mm その他 ） ・ 無
6 費 用 の 負 担	申請人負担
協 議 番 号	—

注 1 給水計画図には本管からの距離、給水管の構造、材質、建築物の規模、階数、給水栓の数等を記入してください。土地分譲の場合は分譲予定区画等を記入してください。

注 2 消火栓を設置する場合は、その位置等も記入してください。

注 3 本書面及び添付書類は各 2 部を上下水道事業管理者に提出してください。また、図面は開発許可申請書に添付する図面を利用してください。

様式 4 （1）（給水装置工事申請書）表

給水装置工事申込書・指定給水装置工事業者工事施行承認申請書

熊本市上下水道事業管理者 様

給水装置の新設(分新)・改造(口径変更・配管変更)・修繕・撤去の工事を下記指定給水装置工事業者に委託し施行したいので熊本市水道条例第10条および第11条の規定により申請します。

設置場所		番地		親水栓番号		水 栓 番 号		年 月 日	
申込者 住 所		名義変更		☐ 有 ☐ 無		申請 番号			
氏 名		承諾事項		量水器 口 径 (mm)		量水器 個 数 (個)			
		施行関係		☐ 浄水器等以降の水質管理及び水圧低下 に關すること。		設計審査手数料		円	
				☐ 出水不良に關すること。		工事検査手数料		円	
				☐ その他		加 入 金 (消費税含む)		円	
当給水工事の施行を下記の者に委託しましたので、この者に工事申請、局納入金の納付その他上下水道局への手続きに係る一切の事項の権限を委任します。 なお、この工事に關して、利害關係人その他の者から異議があつても、すべて申込者の責任において解決します。 また、給水装置の維持管理及び右記の承諾事項について、私が責任を持って行います。		確認事項		事前協議		開発行為等 給水計画		無償譲渡	
		同意承諾関係		☐ 分岐管所有者(申込者と異なる場合)		3直 増圧 受水槽 No. ー		☐ 有 ☐ 無	
				☐ 土地所有者(申込者と異なる場合)		課 長 補佐・主幹		主 査 審 査	
				☐ 私有地所有者(名)					
指定No.		☐ 家屋所有者(申込者と異なる場合)							
給水装置工事 主任技術者		備 考				納 入 印			
申請代理人 (申込者が市内に居住しない場合は記入)									
住 所									
氏 名									

給水装置工事計画図

水栓番号

号

設置場所		竣工予定		年	月	用途	道路種別	国・県・市・私・法定外 (道 水路) ・河川	
管理図番号		-	区	P	-	-	予定使用量	m3/月	建築確認No.
見取図		配管平面図							

名 称	口 径	数 量		備 考
		新設	既設	
サドル				
仕切弁				
S V				
止水栓				
メーターユニット副栓 (有・無)				
水 栓				
混合水栓				
伸縮継手				

給水装置工事										新設（分新）・改造・撤去										検査願										竣工・一時用										メーター番号	
受付										年										月										日											
熊本市水道条例第11条第2項の規定により工事の検査をお願いします。										水栓番号										号																					
設置場所										申請番号										号																					
										量水器		量水器		個数																											
										口径				(個)																											
申込者										設計審査手数料										円																					
建築工事店										工事検査手数料										円																					
料金支払者										加入金 (消費税含む)										円																					
指定工事事業者										備考																															
指定No.																																									
給水装置工事 主任技術者										第 号																															
課長		補佐・主幹		主査		検査		検算		審査		検査		用途		指針		合格印		納入印																					
																m ³																									
																月		日																							
水圧写真確認										施工写真確認										分水栓止メ確認																					

設置場所	竣工年月日	年	月	日	図面番号	／	水栓番号	第	号(乙)	
指定工事事業者										

給水装置所有者名義変更届

基本番号	基本番号
水せん番号	水せん番号
CD	CD

※ 複数連番の場合は、右欄に末尾水栓番号を記入すること。

設備場所 熊本市

建物の名称等

熊本市上下水道事業管理者 様

上記給水装置の所有権を 令和 年 月 日から引継いだので熊本市水道条例第22条第1号の規定により届けます

令和 年 月 日

届出人

No.

住所

氏名

印

電話

新所有者

住所

フリガナ

印

氏名

電話(自宅)

(勤務先)

所有者名義変更後諸問題が生じても当方で責任をもって処理いたします

旧所有者

住所

フリガナ

印

氏名

給排水設備課
確認欄

1. 新旧双方印 2. 登記簿(土地) 3. 契約書
4. その他()

システム入力

台帳入力

課長	補佐	主査	担当

本管穿孔工事連絡書

穿孔 切取 栓止 その他

令和 年 月 日

水栓番号	Ⓢ	量水器	要 ・ 不要 ・ 有
施工日時	月 日 時より	指定工事 事業者	
工事場所	区 町		
申 込 者			
住宅地図	中・東・西・南・北区 P ー	電話番号	
管種 () 本管径()mm・分岐径()mm		担 当 者	
道路使用 許可NO 第 ()署 号		携帯番号	
道路占用 許可NO 第 号		備考	

工事場所（住宅地図を貼付し、施工個所を図示して下さい。）

給水装置工事竣工検査チェックリスト

提出日
令和 年 月 日

水栓番号		申請地		区	
指定番号		メーター口径		耗	耗
指定工事業業者		個数		個	個
選任主任技術者 氏名 (検査立会人)		検査員 氏名		主任技術者チェック日 令和 年 月 日	
チ ャ ッ ク 項 目					事業者
図面	見取り図、配水系統、管理図番号、分岐図等は明記されているか。				
	申請地に井水がある場合、配管の明記はあるか。				
水圧	1. 75()Mpaの静水圧を1分間保持できるか。常圧 ()Mpa				
	0. 30Mpa以上の静水圧を1分間保持できるか。(給湯器バルブ開、電温除く)				
水栓番号等	水栓番号シール、施工店シールは適切な位置に貼付されているか。				
	水栓番号、部屋番号、メーター番号が一致しているか。				
配管	止水栓(仕切弁)は操作に支障がないか。				
	メーターは逆付けがなく、水平に設置され、検針及び取替えに支障がないか。				
	管種、口径、延長及び給水用具の位置が竣工図と整合するか。				
	水の汚染、破壊、防食及び凍結等を防止する為の処置がなされているか。				
	水撃による影響を受けない施工がなされているか。				
	クロスコネクションがなされていないか。				
	量水器の一時側と二次側の配管がクロスになっていないか。(クロス配管の場合は、30cm以上の離隔があるか:写真要)				
器具	給水装置の維持管理に支障はないか。				
	給水用具は性能基準適合品か。				
機能	給水用具の吐水量及び動作状況は正常か。				
	警報システムは正常か。				
水質	給水管内が洗浄され、臭気及び色度等に異常がないか。				
	残留塩素が0. 1mg/L以上確認できるか。 検査時 ()mg/L				
その他	道路掘削工事を伴った場合、路面復旧状況は良好か。				
備考					

OKの場合 ☐ 該当なし ☐ 検査日 令和 年 月 日

主任技術者の立会い 有 . 無

1	一般住宅	項目	点数									
2	一時用で竣工	着工受付評価	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
3	3直 () 戸	竣工審査評価	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
4	BP () 戸	工事・検査評価	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
5	受水槽 () 戸	合計	点									
6	アパート () 戸											

令和 年 月 日

スプリンクラー設置届

熊本市上下水道事業管理者 様

申請者
住所
氏名

水栓番号			
設 置 場 所		熊本市 区	
施設名称			
施設用途			
指定工事事業者名		No.()	
消防局承認番号		無 ・ 有 ()	
ス プ リ ン ク ラ ー 事 項	製 造 会 社		
	型 式	形 式	
		乾・湿	
	認 証 番 号		
消防設備士名			免 状 番 号

令和 年 月 日

住宅用スプリンクラー設置についての承諾書

熊本市上下水道事業管理者 様

設 備 場 所

所有者住所

氏 名

住宅用スプリンクラー設備を設置するにあたり下記のとおり承諾します。

記

1. 自然災害その他正当な理由によって(制限給水時・事故時・水道施設の工事等)断水や水圧低下等により、住宅用スプリンクラー設備の性能が正常な効果が得られないことを十分了知し、貴局が一切の責任を負わないこと。
2. 住宅用スプリンクラー設備の火災時以外における作動および火災時に非作動が生じても貴局が一切の責任を負わないこと。また誤作動による影響に関する責任も自らが負うこと。
3. 住宅用スプリンクラー設備が設置された部屋を賃貸する場合には、本設備は条件付であることを賃借人に熟知させること。
4. 住宅用スプリンクラーの器具は消防法および水道法に適合するものを使用すること。
5. 設置工事の際は、消防設備士の指導のもと指定給水装置工事事業者が行うこととし水道法に適合した配管とすること。
6. 本設備の所有者を変更するときは、上記事項について譲受人に継承するとともに、新所有者より貴局へ名義変更届および承諾書を提出させること。

以上

受水槽チェックリスト

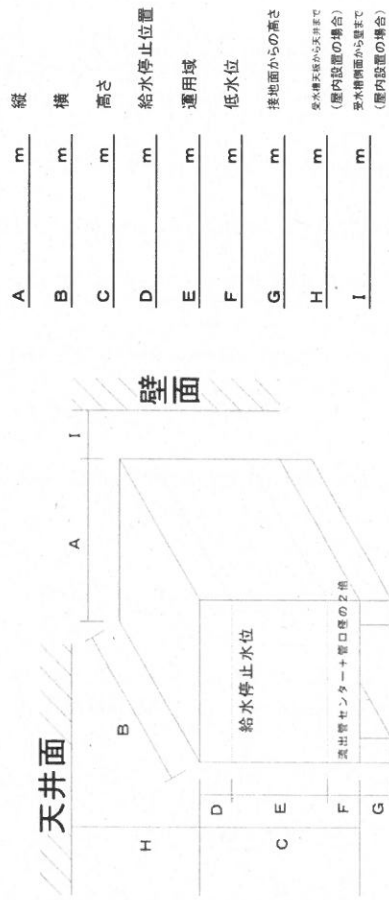
事前検査 令和 年 月 日

水 検 査 番 号	設 置 場 所	検 査 事 項	判 定
項目			
(1)	受水槽の有効容量		m ³
(2)	水撃防止器は基準品を取り付けているか		型式
(3)	排水管(ドレーン管)の管径は何mmか		mm
(4)	流出管(ポンプの吸い込み管)の管径は何mmか		mm
(5)	越流管(オーバーフロー管)の管径は流入管口径の2倍以上か		mm
(6)	吐水口空間は何mmか		mm
(7)	排水口空間は150mm以上あるか		良 否
(8)	波たち防止板(又は波浪防止管)の取り付けは適切か		良 否
(9)	通気管は設置されているか(有効容量2m ³ 以下は不要)		有 無
(10)	防虫網は設置されているか		有 無
(11)	流入管と流出管は対照的な位置にあるか		良 否
(12)	管の支持、及びタンクの支持は適切か		良 否
(13)	排水施設は設置されているか		有 無
(14)	防護(防寒、防蝕、防露)は適切か		良 否
(15)	六面点検は容易に行えるか(壁～600mm、床～600mm)		良 否
(16)	施設施設は適切か		良 否
(17)	警報システム、又はブザーはあるか		良 否
(18)	警報ブレードはあるか		有 無
(19)	警報タイミングは適切か(高水位警報が出てからオーバーフローまでの時間)		秒
(20)	水圧試験は基準どおりか(1.75Mpa)		良 否
(21)	洗管、及びタンク内の清掃は十分になされているか		良 否
(22)	維持管理について管理人等に十分な説明ができているか		良 否
(23)	流入管設備の点検は容易に行えるか		良 否
(24)	排水バルブ位置は適切か		良 否
(25)	受水槽設置届を提出したか		済 否

指定工事事業者

TEL

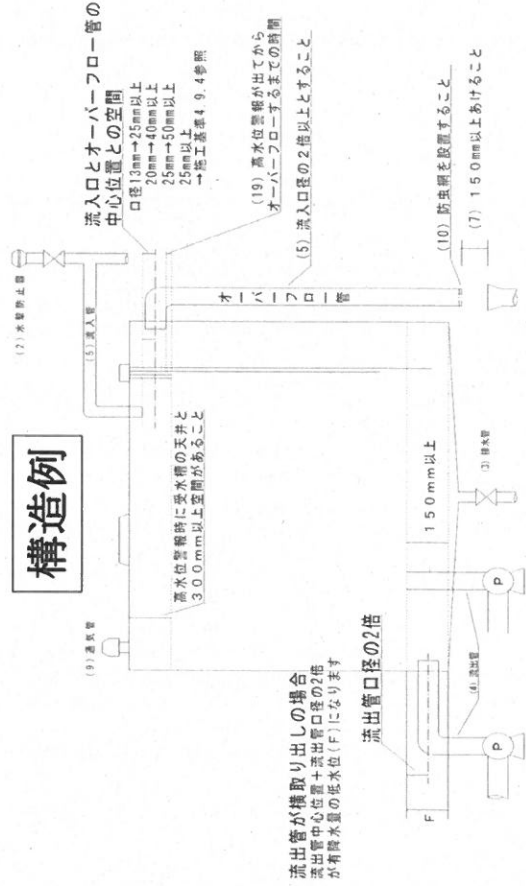
専任主任技術者



(1)
$$= \frac{x}{x} \times \frac{x}{x} = \frac{x}{x} \text{ m}$$

※有効容量が10m³以上は2階式にすること

構造例



流出管が下取り出しの場合、短管で150mm以上上らせた位置が、有降水量の低水位(F)になります。

消火・補給 水槽チェックリスト

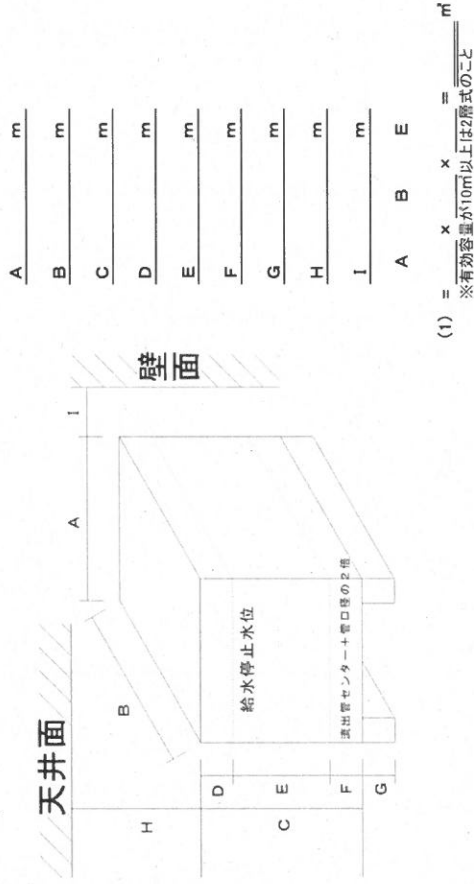
事前検査 令和 年 月 日

水 栓 番 号	設 置 場 所	検 査 事 項	判 定
項目			
(1)	受水槽の有効容量		m ³
(2)	水撃防止器は基準品を取り付けているか		型式
(3)	排水管(ドレーン管)の管径は何mmか		mm
(4)	流出管(ポンプの吸い込み管)の管径は何mmか		mm
(5)	越流管(オーバーフロー管)の管径は流入管口径の2倍以上か		mm
(6)	吐水口空間は何mmか		mm
(7)	排水口空間は150mm以上あるか		良 否
(8)	波たち防止板(又は波浪防止管)の取り付けは適切か		良 否
(9)	通気管は設置されているか(有効容量2m ³ 以下は不要)		有 無
(10)	防虫網は設置されているか		有 無
(11)	流入管と流出管は対照的な位置にあるか		良 否
(12)	管の支持、及びタンクの支持は適切か		良 否
(13)	排水施設は設置されているか		有 無
(14)	防護(防塞、防蝕、防露)は適切か		良 否
(15)	六面点検は容易に行えるか(壁~600mm、床~600mm)		良 否
(16)	施設施設は適切か		良 否
(17)	警報システム、又はブザーはあるか		良 否
(18)	警報プレートはあるか		有 無
(19)	警報タイミングは適切か(高水位警報が出てからオーバーフローまでの時間)		秒
(20)	水圧試験は基準どおりか(1.75Mpa)		良 否
(21)	洗管、及びタンク内の清掃は十分になされているか		良 否
(22)	維持管理について管理人等に十分な説明ができているか		良 否
(23)	流入管設備の点検は容易に行えるか		良 否
(24)	排水バルブ位置は適切か		良 否
(25)	受水槽設置届を提出したか		済 否

指定工事事業者

TEL

専任主任技術者



構造例

